



練馬区民合唱団

創立25周年記念 第23回定期演奏会

2015年3月22日（日）

14：00 開演



練馬文化センター 大ホール



ごあいさつ

本日は私どもの演奏会にお出かけ下さいまして、誠にありがとうございます。団員一同心から厚く御礼申し上げます。

今年は練馬区民合唱団の創立25周年記念演奏会を、こぶし咲く3月に練馬で開催できますことを、大変うれしく思います。ご来場頂いた皆様のご支援、そして団員ご家族の理解と協力のおかげで、ここまで来ることができました。感謝の念で一杯です。

プログラム構成は例年通り3部構成ですが、第1部はドイツ語の宗教曲で、発音に苦勞しました。第2部もオーケストラの伴奏により、邦人作詩・作曲の合唱組曲に取り組みます。災害の脅威や戦争の狂気を描写した歌詞は、最近の出来事を思い起こさせますが、私達は、感情に流されずに音楽で表現することをめざす永井先生のご指導のもと、日本語で言葉を伝える練習も重ねてまいりました。

第3部は懐かしい日本の童謡メドレーです。皆さまご存じの曲ばかりですが、編曲が難しく、またそれゆえに面白くもあります。どうかお楽しみください。

一人一人が心から歌う喜びを感じながら、歌います。

皆様への音楽のおくりものとなれば幸いです。

練馬区民合唱団
団長 若井加恵

プログラム

I. Der 42. Psalm op.42 (詩篇 42 番)

Felix Mendelssohn 作曲
(メンデルスゾーン)

1. Coro
2. Aria (Soprano)
3. Recitativo (Soprano)
4. Coro
5. Recitativo (Soprano)
6. Quintetto (Soprano, 2 Tenori, 2 Bassi)
7. Schlußchor

指揮 : 永井宏
ソプラノソロ : 村谷 祥子
管弦楽 : コンツェントゥス・ムジクス東京

II. 混声合唱のためのカンタータ 「土の歌」

大木惇夫 作詩 佐藤 眞 作曲

- 第一楽章 農夫と土
- 第二楽章 祖国の土
- 第三楽章 死の灰
- 第四楽章 もぐらもち
- 第五楽章 天地の怒り
- 第六楽章 地上の祈り
- 第七楽章 大地讃頌

指揮 : 永井宏
管弦楽 : コンツェントゥス・ムジクス東京

・・・休憩・・・

III. 混声合唱のための童謡メドレー 「いつの日か」

源田 俊一郎 編曲

1. しゃぼん玉
2. 揺籃のうた
3. 叱られて
4. 七つの子
5. 夕焼小焼
6. 月の沙漠
7. 証城寺の狸囃子
8. 汽車のうた (汽車ぼっぼ～汽車ポッポ～汽車)
 汽車ぼっぼ
 汽車ポッポ
 汽車
9. みかんの花咲く丘
10. どんぐりころころ
11. 里の秋
12. あの町この町
13. 赤とんぼ

- 野口雨情 詩／中山晋平 曲
北原白秋 詩／草川 信 曲
清水かつら 詩／弘田龍太郎 曲
野口雨情 詩／本居長世 曲
中村雨紅 詩／草川 信 曲
加藤まさを 詩／佐々木すぐる 曲
野口雨情 詩／中山晋平 曲
- 本居長世 詩・曲
富原 薫 詩／草川 信 曲
乙骨三郎 詩／大和田愛羅 曲
加藤省吾 詩／海沼 実 曲
青木存義 詩／梁田 貞 曲
斎藤信夫 詩／海沼 実 曲
野口雨情 詩／中山晋平 曲
三木露風 詩／山田耕筰 曲

指揮 : 永井宏
ピアノ : 江本 裕美

出演者プロフィール

指揮者

永井 宏 ながい ひろし



1953年、横浜に生まれる。

国立音楽大学卒業・同大学院修了（ピアノ専攻）。

学部在学中に東京文化会館推薦音楽会に出演したのを皮切りにピアニストとしての活動を始め、ソロ、室内楽、伴奏など多方面にわたり全国各地のコンサート、放送などで活躍。一方、ピアニストとしての枠を自然に壊して始まった指揮活動も、長年にわたるコレパティチュア経験をもとに多岐におよび、なかでも声楽付き管弦楽曲の分野では他の追従を許さない成果をあげている。

国立音楽大学教授。

ソリスト ソプラノ

村谷 祥子 むらたに さちこ



東京藝術大学声楽科卒業、同大学院独唱科修了。古楽コンクール（山梨）入賞、川崎音楽賞コンクール優秀賞。ウィーン楽友協会ホールにてブラームス・ドイツレクイエムのソプラノソロでデビュー。バッハ・コレギウム・ジャパンの初代メンバーとして国内外の演奏会、レコーディングの多くに携わる。また、モーツァルトの歌劇「魔笛」のパミーナ役を当たり役とし、アンサンブル金沢（故岩城宏之指揮）との公演では日本経済新聞に高く評価される。北とびあ国際音楽祭 2009 特別参加公演歌劇「オットーネ」ではオットーネの婚約者テオーファネ役を演じ、音楽誌上で「品のある透明な声を持ち味」と評価される。これまで日本ヘンデル協会主催オペラ「リナルド」、「オレステ」等の主要キャストを務める。バロックアンサンブル「ボブリ」メンバーとして、オペラシティ近江楽堂を拠点としたコンサート活動は今年で18回目を迎えた。ベートーベン「第九」、モーツァルト「ハ短調ミサ」「レクイエム」「戴冠ミサ」、ヘンデル「メサイア」、ハイドン「ネルソンミサ」「天地創造」、フォーレ「レクイエム」等の数多くの宗教曲のソリストとして活躍中。現在、演奏活動のかたわら、子ども達に音楽の楽しさを知ってもらうための企画・実行委員を立ち上げ活動に力を注いでいる。日本ヘンデル協会会員。

ピアニスト

江本 裕美 えもと ひろみ



国立音楽大学音楽学部器楽学科、ピアノ専攻卒業。岩部能理子、駒沢とみ子、故アンリエット・ビュイグ・ロジェの諸氏に師事。学生時代より、歌曲・オペラの伴奏法や、室内楽などアンサンブルの勉強を始め、卒業後も伴奏者として、学内演奏会、同大学院演奏会他、多くのコンサートやコンクールに出演。合唱団との共演も多い。現在、同大学の囑託伴奏者を務めるかたわら、多くの歌い手、合唱団の伴奏を手がける。

管弦楽

コンツェントゥス・ムジクス東京

コンツェントゥス・ムジクス東京 (CMT) は、ピアニストとして、また、管弦楽・オペラ・合唱の指揮者として、枠を超えた活躍を続ける永井宏の類い希な才能と音楽性に共鳴する、若い音楽家を中心に結成された、声楽と器楽のプロ・アンサンブルである。

2000年12月1日、紀尾井ホール（東京・四ッ谷）における結成記念G.F.ヘンデル「メサイア」演奏会を開催、その演奏会に初めて接した聴衆・各関係者各位からアンサンブルの妙味を絶賛され、そのレベルの高さに驚嘆の声が寄せられた。この団体の名称である「Concentus Musicus」とはラテン語で「音楽の共鳴・調和」であり、ひいては「音楽的に共鳴する仲間・集団をも意味する。音楽監督である永井をはじめCMTメンバーの観点は常に「演奏」にあり、作曲家や作品に対する深い愛情と共感、そして、それを実現させる豊かな技術を以って「演奏」することを旨としている。真摯な「演奏」への取り組みが、作曲家や作品についた垢を削ぎ落として本来の姿に立ち返ろうとする【ルネサンス（復興）】をねらいとしていることが最大の特徴である。結成以来CMTのレパートリーは歴史の流れをふまえつつ古典を現代に活かす意味からも、よりクラシカルな作品と作曲家を中心に据えながら、多岐にわたり、子供から大人まで様々な世代・形態の人々に応じた演奏会やスクールコンサートを企画、演奏を展開している。

1. Coro

Wie der Hirsch schreit nach frischem Wasser,
so schreit meine Seele, Gott, zu dir.

鹿が渇き新鮮な水を求めて鳴き叫ぶように、
私の魂は、神よ、あなたを求めて声を上げています。

2. Aria (Soprano)

Meine Seele dürstet nach Gott,
nach dem lebendigen Gotte!
Wann werde ich dahin kommen,
daß ich Gottes Angesicht schaue?

私の魂は神を渴望しています、
生き生きとした神を求めて！
何時、私はそのようになるのでしょうか、
私が神のお顔を拝することに？

3 Recitativo (Soprano)

Meine Tränen sind meine Speise Tag und Nacht,
weil man täglich zu mir saget:
Wo ist nun dein Gott?
Wenn ich dess' inne werde,
so schütte ich mein Herz aus bei mir selbst:
(Aria con Coro) (Soprano, Coro femmine)
Denn ich wollte gern hingehen mit dem Haufen
und mit ihnen wallen zum Hause Gottes,
mit Frohlocken und mit Danken
unter dem Haufen, die da feiern.

昼も夜も私の涙がわたしの食物です、
何故なら、人が日々私に言うからです：
ところでお前の神は一体どこに居るのか？
私はそのことを思う時、
私は心の中を自分自身に打ちあけます：

というのは、私はあの人々と一緒に喜んで行き、
彼らと共に神の家に詣でることを望んでいたからです、
歓喜と感謝をもって
そこで賛美している人々に混じって。

4. Coro

Was betrübst du dich, meine Seele,
und bist so unruhig in mir?
Harre auf Gott!
Denn ich werde ihm noch danken,
daß er mir hilft mit seinem Angesicht.

私の魂よ、お前は どうして 悲しみ、
私の中で そのように 穏やかではないのか？
神を待ちわびよ！
というのは、私は、なおもっと神に感謝するのですから、
神がそのお顔を現わされ、私をお助けくださることに。

5. Recitativo (Soprano)

Mein Gott, betrübt ist meine Seele in mir,
darum gedenke ich an dich!
Deine Fluten rauschen daher,
daß hier eine Tiefe und dort eine Tiefe brausen,
alle deine Wasserwogen und Wellen gehn über mich.
Mein Gott, betrübt ist meine Seele in mir!

私の神よ、私の魂は私の中で悲しんでいます、
それで私はあなたのことを思い起こします！
あなたの滔々たる流れは、それに呼応して轟音を立てています、
そこ、ここで深淵がごうごうと音をたてていることに応えて、
全てのあなたの大波、幾重もの波は私を越えて行きます。
私の神よ、私の魂は私の中で悲しんでいます！

6. Quintetto (Soprano, 2 Tenori, 2 Bassi)

Der Herr hat des Tages verheißen seine Güte
und des Nachts singe ich zu ihm
und bete zu dem Gotte meines Lebens.
Mein Gott! Betrübt ist meine Seele in mir,
warum hast du meiner vergessen?
Warum muß ich so traurig gehn?
Wenn mein Feind mich drängt.

主は、昼にはその慈しみを約束されました
そして夜には、私は主に向かって歌い
私の命の神に祈りを捧げます。
私の神よ！私の魂は私の中で悲しんでいます、
何故、あなたは私のことをお忘れになったのですか？
何故、私はそのように惨めにならねばならないのでしょうか？
私の敵が私を虐げる時に。

7. Schlußchor

Was betrübst du dich, meine Seele,
und bist so unruhig in mir?
Harre auf Gott!
Denn ich werde ihm noch danken,
daß er meines Angesichts Hilfe und mein Gott ist.
Preis sei dem Herrn, dem Gott Israels,
von nun an bis in Ewigkeit!

私の魂よ、お前は どうして 悲しみ
私の中で そのように 穏やかではないのか？
神を待ちわびよ！
というのは、私は、なおもっと神に感謝するのですから、
主が、私が目の当たりにする救い主であり、私の神であることに。
イスラエルの神である、主に、賛美がありますように、
今日より永遠にわたって！

歌詞

「土の歌」

大木惇夫 詩

第一楽章 農夫と土

耕して 種を撒く土
人みないのちの糧を
創り出す土
耕して種を撒く者
農夫らの楽しみの種子
悲しみの種子
ともかくも種子がいのちだ
朝 星をみて 野良に出る
働いて 額に汗して
夕星を見て帰るのだ
種子をはぐむ土こそは
種子をまく者の夢だ 望みだ
そして祈りだ

花さき みのる 毎年の
約束の不思議さよ

第二楽章 祖国の土

ああ 大地
踏んでみて
寝ころんでみて
たしかな大地
ああ まして祖国の
土の尊さ

大空の星を仰いで
高く仰いで 歩け 歩け
しかし 溝には はまるまい

山河よ
さくらの 菊の
花さく丘よ
顔上げて
堂々と 踏みしめて
この土を 踏みしめて
この土を 護ろうよ
祖国の土を

第三楽章 死の灰

世界は絶えて滅ぶかと
生きとし生けるもの皆の
悲しみの極まるどころ
死の灰の怖れはつづく

文明の不安よ
科学の恥辱よ
人知の愚かさよ

ヒロシマの また長崎の
地の下に泣く
いけにえの霊を偲べば
日月は雲におおわれ
心は冥府の路をさまよう

第四楽章 もぐらもち

もぐら もぐら
土にもぐって
日のめも見ない
もぐら もぐら
それでもおまえは
しあわせだとさ
もぐら もぐら

地の下の
穴の暮らしが
やすらかだとさ
もぐら もぐら

火の槍におびえる者は
死の灰をおそれる者は
もぐらの真似をするそうなの

なるほどな
土から出て来て
土にと帰る
もぐら もぐら
どのみち
それが人間か
わっはっは
わっはっは
もぐら もぐら
笑ってやれよ
人間を
もぐら もぐら

第五楽章 天地の怒り

雷だ
いなづまだ
嵐だ 雨だ
洪水だ

土手が崩れる
崖が砕ける
橋が流れる
樹も垣も
根こそぎにされる
濁流が
家を呑む
人をさらう

地の上に山脈があり 地の上に重みがある
地の下に燃える火があり 地の下に怒りがある
地の上に絶えずかぶさる人間悪よ
地の上のなげきは深い 長い年月

火の山の
爆発だ
地震だ
火事だ

溶岩が流れる
尾根が崩れる
落ちる
なだれる
火の海だ
修羅の巻だ
逃げまどう人の
すさまじい叫び
うめき
のけぞる
ころがる
煙突が倒れる
時計台が崩れる
荒れ狂う町

第六楽章 地上の祈り

美しい 山河を見て
美しい 花を見て
大地の意を信じよう
恩寵を
自然に享けて感謝しよう

ああ
戦争の
狂気をば
鎮めたまえ
剣の乱れ
爆弾の恐れを
さけたまえ
天意にそむく
動乱を
おさめたまえ
ああ 戦争の
狂気をば
鎮めたまえ

地の上に花さく限り
よろこんで日ごと営み
悲しみも耐えて生きよう
ああ 栄光よ

第七楽章 大地讃頌

母なる大地のふところに
われら人の子の喜びはある
大地を愛せよ
大地に生きる人の子ら
その立つ土に感謝せよ

平和な大地を
静かな大地を
大地をほめよ たたえよ土を
恩寵のゆたかな大地
われら人の子の
大地をほめよ
たたえよ 土を
母なる大地を
たたえよ ほめよ
たたえよ 土を
母なる大地を ああ
たたえよ大地を ああ

指導者プロフィール

副指揮者

清水 新 しみず あらた



神奈川県出身。ピアノを篠崎眞佐子、野村アキ、拜田正機、三木香代の各氏に師事。指揮法を永井宏に師事。国立音楽大学附属音楽高等学校音楽科を経て、同大音楽学部器楽学科ピアノ専攻を卒業後、同大学院音楽研究科器楽専攻を修了。

在学中、学内選抜による演奏会をはじめとした様々な演奏会に出演。

2009年にはくにたちフィルハーモニーと共演。同年、リサイタルを行う。

2003年より現在に至るまで、国立音楽大学室内合唱团 Kammer-Chor、コンツェントゥス・ムジクス東京などのピアニストを務め、オラトリオやミサを中心とした様々な作品に親しむ。

音楽研究科在学中の2009年より、同大声乐専修による「国立音楽大学合唱团」のピアニストとして活動。同年、同大室内合唱团 Kammer-Chor の副指揮者に就任。

2013年6月には、サントリーホール「レインボウ21」にて指揮者として出演。

現在、国立音楽大学室内合唱团 Kammer-Chor ピアニスト兼副指揮者。コンツェントゥス・ムジクス東京、オイレンシュピーゲル、立川市民オペラ各ピアニスト。国立音楽大学嘱託演奏員。

ボイストレーナー

永澤 麻衣子 ながさわ まいこ



国立音楽大学声乐学科卒業。瀬戸美子、清水明子、田島好一、吉澤祐江の各氏に師事。また、日本やドイツにおいて、Ch.d.ブロン教授に師事しリート解釈等の研鑽を積んでいる。第51回瀧廉太郎記念全国高等学校声乐コンクールにおいて優秀賞及び竹田市長賞を受賞。ヴィヴァルディ、ヘンデル、バッハ、ハイドン、モーツァルト、メンデルスゾーン、ラインベルガー、プリテン他数多くの宗教曲のソリストとして活躍。また、'06年1月、世田谷美術館ブロムナードコンサート、小山貴之(読売日響)ヴィオラ・リサイタルに、ブラームス「アルトとヴィオラのための2つの歌 作品91」で出演。'07年12月には、仙台にて、ソロリサイタルを開催。また、ヴォイス・トレーナーや合唱指導者としても活躍している。

プロ声楽&器楽アンサンブル【コンツェントゥス・ムジクス東京(CMT)】団員。

牛津 佐和子 うしづ さわこ



国立音楽大学声乐学科卒業、卒業時、武岡賞受賞。同大学院(伊歌曲専攻)修了。大学院修了後は短期間、英国にて研鑽を積む。これまでに、故塚田京子、田口興輔、佐橋美起、清水明子、故 E. ハーテル、I. ドムニクの各氏に師事。全日本学生音楽コンクール高校の部全国大会第1位。日本声楽コンクール入選、奥田良三賞受賞。読売新人演奏会、サントリーホール主催「レインボウ21」、「吉永小百合原爆詩朗読コンサート」等数々のコンサートに出演。また国立音楽大学合唱定期演奏会、ベートーヴェン「第九」、ヘンデル「メサイア」、バッハ「ヨハネ受難曲」、モーツァルト「レクイエム」「ハ短調ミサ」等のソリストとしても出演。

プロ声楽&器楽アンサンブル【コンツェントゥス・ムジクス東京(CMT)】団員。

主な演奏会の記録（創立から今日まで）

日時	演奏会	演奏曲	共演頂いた方
1990/3/11	結団式	練馬区の歌「わが街・練馬」, Regina coeli 都会	
1991/2/3	練馬区 区民音楽祭	オラトリオ「メサイア」ヘンデル作曲他	指揮:小松一彦 練馬交響楽団, 合唱指導:長井則文
1991/9/22	第1回定期演奏会	1ステ: Mozartの合唱曲, 2ステ: 「息づく日々」, 3ステ: 世界の歌めぐり(各国の民謡などポピュラー曲)	ソロ: 佐藤朋子(S) 大久保尚子(A) 小林祐太郎(T) 柴山昌宜(B)、アンサンブル: 東京コレリ合奏団 ピアノ: 遊間郁子
1992/3/20	区民コンサート	1ステ: 日本の抒情歌曲, 2ステ: イタリアオペラ合唱曲: 道化師、ナブッコなど4曲	指揮: 荒谷俊治 練馬交響楽団 合唱指導: 長井則文
1992/11/3	第2回定期演奏会	1ステ: グノーの宗教合唱曲 2ステ: 回転木馬, 3ステ: 四季の歌めぐり	ソロ: 佐藤朋子(S) 須永尚子(A) 柴山秀明(T) 岡崎智行(B) 松波バンド
1993/9/11	第3回定期演奏会	1ステ: メンデルスゾーンの無伴奏合唱曲, 2ステ: ひとりぼっちの夏, 3ステ: Requiem 作曲 フォーレ	ソロ: 佐藤朋子(S) 柴山昌宜(B)、アルス室内オーケストラ オルガン: 菅哲也
1995/2/12	第4回定期演奏会	1ステ: シューマンの混声合唱曲, 2ステ: 海鳥の詩 3/4ステ: 清水脩の女声合唱曲 男声合唱曲 5ステ: 楽しい合唱	ソロ: 佐藤朋子(S) 須永尚子(A) 小林祐太郎(T) 柴山昌宜(B)
1995/10/1	第5回定期演奏会	1ステ: 小山章三の混声合唱組曲, 2ステ: Missa brevis 作曲 モーツァルト, 3ステ: 楽しい合唱	ソロ: 佐藤朋子(S) 須永尚子(A) 小林祐太郎(T) 柴山昌宜(B)、アルス室内オーケストラ オルガン: 菅哲也
1997/2/9	第6回定期演奏会	1ステ: 三つの昇階唱 作曲 ブルックナー, 2ステ: 方舟 作曲 木下牧子, 3ステ: 楽しい合唱	ソロ: 佐藤朋子(S) 須永尚子(A) 小林祐太郎(T)
1998/3/8	第7回定期演奏会	1ステ: Lauda Sion 作曲 メンデルスゾーン, 2ステ: マザーグースの5つの歌 作曲 青島広志, 3ステ: 色を歌う	ソロ: 佐藤朋子(S) 須永尚子(A) 小林祐太郎(T) 松尾健市(B)、オルガン: 砂本典子、萩原美保
1999/2/7	第8回定期演奏会	1ステ: 旅の途の風に 作曲 佐藤敏直, 2ステ: 宗教合唱曲 Manificat 作曲 ラター より2曲 Te Deum 作曲 ドヴォルザーク, 3ステ: アラカルト	ソロ: 佐藤朋子(S) 須永尚子(A) 柴山昌宜(B)、ヴァイオリン: 池田弘、ピアノ: 安富貴代子
2000/3/12	第9回定期演奏会	1ステ: 風が吹くと 作曲 大橋美智子, 2ステ: 「Messe e-mol」作曲 ブルックナー, 3ステ: スペインを舞台に	ソロ: 佐藤朋子(S) 須永尚子(A) 小林祐太郎(T) 柴山昌宜(B)、あんさんぶるKMC
2001/2/11	第10回定期演奏会	1ステ: 島よ 作曲 大中恩, 2ステ: 美しきエレン 作曲 ブルッフ, 3ステ: ロシアの歌	ソロ: 佐藤朋子(S) 須永尚子(A) 小林祐太郎(T) 柴山昌宜(B)
2002/2/10	第11回定期演奏会	1ステ: 心の四季 作曲 高田三郎, 2ステ: Miserere 作曲 ドニゼッチー Theresienmesse B dur 作曲 ハイドンより, 3ステ: アラカルト	ソロ: 佐藤朋子(S) 須永尚子(A) 小林祐太郎(T) 柴山昌宜(B)
2003/2/11	第12回定期演奏会	1ステ: ①「うた」より 作曲 武満徹, ②「空に、樹に」作曲 新実徳英, 2ステ: Liebes lieder 作曲 ブラームス, 3ステ: アメリカの歌	ソロ: 佐藤朋子(S) 須永尚子(A) 小林祐太郎(T) 柴山昌宜(B)、ピアノ: 秋山尚子、トランペット: 福田浩之
2004/2/11	第13回定期演奏会	1ステ: 泉のアラベスク 作曲 溝上日出夫, 2ステ: TE DEUM 作曲 オルソン, 3ステ: イタリアを歌う	ソロ: 西本真子(S)、樋口達也(T)、オルガン: 千嶋里志
2005/2/27	第14回定期演奏会	1ステ: 海のディヴェルティメント 作曲 新実徳英, 2ステ: MESSE G-dur 作曲 シューベルト, 3ステ: ドイツ・オーストリアを歌う	ソロ: 西本真子(S) 樋口達也(T) 亀井陽二(B)、オルガン: 菅哲也
2006/7/2	第15回定期演奏会	1ステ: ホームソング・メドレー 源田俊一郎編曲, 2ステ: REQUIEM 作曲 モーツァルト	東京ニューシティ管弦楽団、高橋薫子(S) 岩森美里(A) 小林祐太郎(T) 柴山昌宜(B)
2007/2/4	早春コンサート	1ステ: ラシーヌ賛歌 フォーレ作曲、「旅」佐藤眞, 2ステ: 日本の抒情歌, 3ステ: 華麗なハーモニー オペラ合唱曲	ソロ: 西本真子、バイオリン: 野溝美奈子
2008/2/2	第16回定期演奏会	1ステ: 六つの子守歌 作曲 池辺晋一郎, 2ステ: GLORIA 作曲 プーランク, 3ステ: ディズニー合唱曲集	ソロ: 高橋薫子(S)、オルガン: 伊藤佳苗、パーカッション: 田村美奈子
2009/2/15	第17回定期演奏会	1ステ: Advent-Motetten 作曲 ラインベルガー, 2ステ: 詩篇115 作曲 メンデルスゾーン, 3ステ: 若き日の歌(女声合唱) 作曲 長井則文, 4ステ: 世界コーラス巡り	ヴォーチェ・オブ・カ(指揮 今村愛子, ピアノ 糸井美代子) オルガン 伊藤佳苗、塚瀬万起子、ピッコロ 高木愛香、太鼓 柴山拓也、龍山沙羅
2010/2/21	創立20周年記念 第18回定期演奏会	1ステ: ジブシーの歌 作曲 ブラームス, 2ステ: 四季を歌おう, 3ステ: Missa in Angustiis 作曲 ハイドン	ソロ: 高橋薫子(S) 吉田信子(A) 小林祐太郎(T) 柴山昌宜(B)、東京ニューシティ管弦楽団
2011/2/13	第19回定期演奏会	1ステ: 「雨にもマケス」作曲 千原英喜, 2ステ: GLORIA 作曲 ヴィヴァルディ, 3ステ: スクリーンミュージックを歌う	ソロ: 西本真子(S) 小林由佳(A)、オルガン: 山本 真実
2012/2/4	第20回定期演奏会	1ステ: Requiem 作曲 モーツァルト, 2ステ: 長井則文先生を偲んで, 3ステ: ホームソング・メドレー 源田俊一郎編曲	ソロ: 西本真子(S) 森山京子(A) 小林祐太郎(T) 柴山昌宜(B)、コンツェントゥス・ムジクス東京
2013/2/11	第21回定期演奏会	1ステ: 八長調ミサ 作曲 ベートーベン, 2ステ: ふるさとの四季 源田俊一郎編曲	ソロ: 西本真子(S) 小林由佳(A) 小林祐太郎(T) 谷友博、コンツェントゥス・ムジクス東京
2014/3/1	第22回定期演奏会	1ステ: Lauda Sion 作曲 メンデルスゾーン, 2ステ: 「海を想う」作曲 新実徳英, 3ステ: 日本抒情歌集より 林光編曲	ソロ: 高橋薫子(S) 吉田信子(A) 小林祐太郎(T) 谷友博(B)、コンツェントゥス・ムジクス東京
2015/3/22	第23回定期演奏会 (本日)	1ステ: Psalm42 作曲 メンデルスゾーン, 2ステ: 「土の歌」作曲 佐藤眞, 3ステ: 「いつの日か」 源田俊一郎編曲	ソロ: 村谷祥子(S)、コンツェントゥス・ムジクス東京

注1) 指揮は第19回定期演奏会まで長井則文、それ以降は永井宏

注2) ピアノ伴奏は第2回定期演奏会まで川島真理子、それ以降は江本裕美

練馬区民合唱団団員名簿（平成27年1月現在）

ソプラノ

朝倉 節子	浅見 律子	石川 順子	太田 浩子	小山内 恵子
加藤 輝乃	◇☆ 幸治 純子	♡ 高山 美恵子	斎藤 浩子	島崎 尚美
田口 啓子	團 純子	保科 直子	山下 由美子	
♡ 有賀 直子	生田 澄江	石渡 恕子	岩田 理恵子	遠藤 芳子
大屋 良子	佐藤 夕月	白井 雅江	鈴木 貞子	住田 康子
田中 邦子	☆ 富田 美和	那須 栄子	長谷川 美恵子	塹江 千恵
村上 智恵子	山西 律子			

アルト

荒川 葉子	今井 圭子	植田 マチ子	宇佐美 千代子	大森 岑子
岡田 のぶよ	神村 由起	菊浪 靖子	☆ 久保田 たか子	古塚 桂子
小林 則子	佐藤 田鶴子	♡ 杉浦 順子	☆ 十河 靖代	日浅 美由紀
◎ 若井 加恵	和田 博子			
☆ 石川 真子	岩本 文子	加藤 はるみ	○♡ 草道 恵美子	清水 敦子
下平 喜代子	鈴木 篤子	鈴木 節子	近原 幸子	富永 チカ子
豊島 閔子	三井 恵子	本橋 たつ江		

テノール

浅見 登美夫	岩澤 昭彦	海老原 俊夫	♡ 笠原 勲	小林 信久
土井 幸夫	馬場 順一	山内 健生		
○ 江口 汎	岡崎 文雄	京極 馨夫	小林 芳夫	☆ 中村 尚司
長谷川 謙二	山本 昌生	♡ 若松 正		

バス

浅見 昇	荒城 節雄	☆ 伊藤 勲	伊藤 正文	岩田 一郎
北川 文珠二郎	國吉 英助	今野 晴人	桜井 順一	瀬沼 正一
◇ 武市 則昭	寺寄 裕一	三澤 了		
岡田 幸雄	加藤 忠晴	工藤 泰興	塩野 浩伸	菅 伸太郎
♡ 滝野 豊	土屋 彦治	苫名 司	◇ 鍋田 隆章	◇ 松川 一夫
☆ 横山 方一				

(注) 記号：役名 ◎団長 ○副団長 ◇役員 ♡パートリーダー ☆パートマネージャー

団員募集のお知らせ

第23回定期演奏会終了後、団員募集受付をいたします。

私たちと一緒に歌いませんか？

詳しい日程等お問い合わせは

連絡先： 江口 Tel: (03) 3999-6227

ホームページ： <http://www.nerima-kumin-chor.info>

練馬区民合唱団の概要

<沿革>

- 平成2年3月 合唱団設立 結団式（練馬区によって創立）
（常任指揮者：国立音楽大学教授 長井則文）
- 平成13年4月 練馬区運営から自主運営に移行

<現在>

- 指揮者 永井宏（国立音楽大学 教授）
- 副指揮者 清水新
- ボイストレーナー 永澤麻衣子、牛津佐和子
- 団員数は約100人。
- 団員の80%が練馬区民か練馬区在勤者で占められています。
- 運営は団員による活発な自主運営が行われています。
- 愛唱曲集発行。
- 月報（TUTTI）、季刊で会報（Voice&Voice）を発行。
- 納涼会、忘年会、その他の懇親会等が随時開催されます。

本年度の主な活動

- | | | |
|-------|-----------|------------------------------|
| 平成26年 | 3月1日 | 第22回定期演奏会（中野 ZERO ホール） |
| | 5月11日 | 練馬区春の合唱祭参加（練馬文化センター） |
| | 6月28日 | 新入団員歓迎会 |
| | 9月10日 | 敬老会ボランティア出演（大泉特別養護老人ホーム） |
| | 10月19日 | 練馬区秋の合唱祭参加（練馬文化センター） |
| | 11月2日 | ハイキング（奥多摩） |
| | 11月8日 | 地区区民館記念行事ボランティア出演（練馬区東大泉） |
| | 12月27日 | 忘年懇親会 |
| 平成27年 | 1月7日 | 練馬区賀詞交換会賛助出演（としまえん 特設会場） |
| | 1月12日 | 練馬区成人の日の集い賛助出演（としまえん 特設会場） |
| | 3月22日（本日） | 創立25周年記念 第23回定期演奏会（練馬文化センター） |

練習会場

生涯学習センター（旧練馬公民館、西武池袋線・大江戸線、練馬駅下車徒歩7分）を主として利用していますが、そのほかに以下の区内の施設でも練習しています。

- 練馬第三小学校（西武池袋線 中村橋駅下車）
- 光が丘区民センター（大江戸線 光が丘駅下車）
- 豊玉小学校（西武池袋線・大江戸線 練馬駅下車）

会費

- 入団費 1,000円 団費 4,000円 / 月
- その他臨時費用（楽譜、衣装代など）

来年度の定期演奏会予定

第24回定期演奏会は、平成28年2月28日（日）杉並公会堂にて、
モーツァルトの戴冠ミサほかを演奏する予定です。



主催：練馬区民合唱団
後援：練馬区合唱連盟

